

第16回 自治体アンテナショップ情報交換会 会次第

日時：平成30年2月20日（火）

14:00～16:40

場所：早稲田大学日本橋キャンパスホール
（コレド日本橋 5階）

- 14:00～14:05 開会・あいさつ
- 14:05～14:55 第1部「地域にお金を廻す販売戦略」
講師：鈴木 正晴氏（株式会社日本百貨店 代表取締役社長）
- 14:55～15:05 第2部「地域活性化センターアンテナショップ支援事業について」
説明：（一財）地域活性化センター 振興部 広報室長 畠田 千鶴
- 15:05～15:25 第3部「インターネット・パンフレットを活用した広告宣伝」
講師：松沢 聡氏（株式会社ぐるなび 加盟店営業部門）
- 15:25～15:35 休憩
- 15:35～16:20 【事例発表】（15分×3団体）
- ① ここ滋賀の設立経緯・運営について
滋賀県情報発信拠点「ここ滋賀」企画・広報担当 辻 良介氏
 - ② まるごと高知の広報活動
高知県地産外商公社プロモーション戦略局広報担当シブサキカター 野戸 昌希氏
 - ③ いわて銀河プラザの販売戦略
岩手県産株式会社 東京支店 いわて銀河プラザ 副店長 清水吉彦氏
- 16:20～16:40 【名刺交換会】

講師および発表団体紹介

○鈴木 正晴 氏（株式会社日本百貨店 代表取締役社長、日本百貨店ディレクター兼バイヤー）

1997年伊藤忠商事入社。アパレル関連やブランドマーケティングに携わる。日本のスグレモノを国内外で広めるという理念の元2006年に独立。2010年には東京・御徒町に、ニッポンのモノづくりとスグレモノをテーマにした雑貨店、「日本百貨店」をオープン。現在は東京エキナカや秋葉原の食品専門店など、7店舗を運営。国内外への百貨店等への卸事業やプロモーション業務なども手掛け、作り手と使い手の出会いの場を提供している。

○松沢 聡 氏（株式会社ぐるなび 加盟店営業部門 Let'sブロック Let's営業グループ リーダー）

広告代理店にて消費財メーカー、住宅設備メーカーなどのプロモーション経験を経て、株式会社ぐるなび入社。ぐるなび入社後は、メーカープロモーションや国の震災復興事業、地方自治体の地域活性化事業に従事。その後、地域活性化を行うべく、全国津々浦々、東北地方や北陸地方、中国地方、九州地方、北関東地方のエリアを4年ほどかけて担当し、一次生産者の販路開拓や観光・食材・飲食店の切り口でぐるなびのリソースを活用した食を通じた地域活性化を行ってきた。2017年よりインバウンドメディアとインターネットを活用したプロモーションを担当し、さまざまなソリューションの提案を行っている。

○ここ滋賀

かつて近江商人が店を構え、滋賀との縁が深い東京・日本橋に滋賀県の情報発信拠点「ここ滋賀」を昨年10月29日にオープンしました。1階は、滋賀県の特産品や伝統工芸品を販売するマーケット、総合案内、県内33の蔵元の日本酒が味わえるSHIGA's BAR、そしてイベントスペース。2階は近江牛と発酵をテーマとしたレストランです。東京にいながら滋賀県の魅力を実際に見て、触れて、食べて、感じることでできる施設として運営しています。

○まるごと高知

「高知のヒト、コト、モノの発信拠点」として2010年8月、銀座一丁目にオープンしました。1階は野菜やお菓子、調味料など、地下1階は高知県全蔵の日本酒や焼酎や工芸品の販売をしています。2階レストラン「TOSA DINING おきゃく」は、高知の食材を和洋さまざまな料理でお楽しみいただくレストランです。高知の代名詞ともいえる「カツオのたたき」には特にこだわり、高知の漁師が一本釣りのカツオを店内でさばき、藁焼きしたものを提供しています。

運営は、一般財団法人高知県地産外商公社です。ショップ、レストランの収益事業のほか、プロモーションを専門にするプロモーション戦略局、全国各地の小売・飲食業に県産品を売り込むための外商部が東京、大阪、高知にあります。

○いわて銀河プラザ

銀座にある岩手県のアンテナショップ「いわて銀河プラザ」。岩手県の恵まれた自然が育んだ安全でおいしい食品、職人の技が生み出す工芸品、産地直送直売や観光PRイベントなど「いわてブランド」を一堂に集結しました。平成30年10月20日にはオープンから20周年を迎えます。